

# 2025 年度事業報告書

2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで

## ー事業概要ー

公益法人として第 14 期目は、これまでの事業（レイクスターズ・ファンドによる助成、情報の収集及び提供、スポーツボランティアの推進、スポーツスクールの運営、人材派遣・職業紹介事業）に加え、クラブ・チーム支援事業を開始し、またアリーナ準備室を立ち上げたが、既存事業の業績の落ち込みをカバーし業績の改善に繋げることのできない一年であった。しかしながら来期以降、新規事業を拡大させられる土台作りに成果を上げた一年でもあった。

## 公 1. 青少年育成及び地域活性化を目的としたスポーツ振興及びスポーツを通じた地域貢献活動

### （1）助成基金「レイクスターズ・ファンド」による助成

滋賀県出身あるいは滋賀県を拠点にスポーツに取り組む個人、団体、大会主催者に、その活動に対して助成をする。

助成目的：滋賀県内のスポーツ振興を目的に、県内に在住もしくは活動拠点を置く個人及び団体のスポーツ活動に助成する

助成概要：広くスポーツに関連する活動（振興・普及活動含む）や、個人、団体、大会

応募資格：滋賀県に在住もしくは活動拠点を置く個人、団体、大会主催者

助成期間：2025 年 4 月～2026 年 3 月 ※左記期間中に行われる活動を対象とする

助成原資：個人、法人などからの寄付

助成実績：

助成総額：7,100 千円

支援対象：計 26 件

個 人：18 名（男子 7 名・女子 11 名）

チーム・団体：8 団体

### （2）スポーツに関する情報の収集及び提供

滋賀県のスポーツ情報を無料情報誌として隔月発行し、滋賀県内にて配布することで滋賀県のスポーツ情報を広く県民に提供する。本情報誌が県民に広く行き届くように、行政庁、学校、公共図書館、郵便局などにおいて無料で設置、配布する。また、スポーツ情報の収集に際しては、公益財団法人滋賀県スポーツ協会や滋賀県及び各市町教育委員会と連携を図る。

なお、特に青少年育成を目的に、小学生から大学生までの各世代の情報を毎号掲載する。

広告収入：6,664 千円

制作費用：8,431 千円

<発行実績>

- ・2011年10月創刊（2026年3月現在第149号発行）
- ・年間6号（隔月）発行、毎号2万部発行 20ページ
- ・約200箇所のラック（行政庁、公共図書館、商業施設等）及び約380校の学校に設置、配布

（3）スポーツボランティア登録・派遣活動の推進

スポーツボランティアの楽しさ等を広く普及し、スポーツボランティア文化の定着を図ることを目的に2021年7月に設立された「しがスポーツボランティア協議会」の事務局を務め、ボランティア募集WEBサイト「ゲームコンダクターSHIGA」を運営し、ボランティアの募集、育成、派遣を実施した。

共催：しがスポーツボランティア協議会

第14期においては、前期より引続き2025年開催の“わたSHIGA輝く国スポ・障スポ”のボランティア募集事業にも携わった。

①ボランティア参加実績

- ・ボランティアイベント：84件
- ・ボランティア参加者：2,340名

②国スポ・障スポボランティア参加実績

- ・国スポ開・閉会式：1,729名
  - ・国スポ競技会：4,655名
  - ・障スポ開・閉会式及び競技会：2,632名
  - ・手話・筆談・要約筆記：771名
- 合計 9,787 名

収1. スポーツスクールの運営

多様な競技において、老若男女を対象として体験教室を開催する。収益目的において実施する。

<実施実績>

- ・ロウイングスクール（1校）毎週木・土曜日、第2・4月曜日開催 小5～中3までの男女11名
- ・陸上スクール(3校)
  - ・大津校：毎週火・木・金曜日開催 小1～中3までの男女約80名
  - ・甲賀校：毎週火曜日開催 小1～中3までの男女約30名
  - ・守山校：毎週水曜日開催 小1～中3までの男女約25名
- ・体育遊びスクール(3校)
  - ・大津校：毎週水曜日開催 4歳～9歳までの男女約20名
  - ・近江八幡校：毎週木曜日開催 4歳～9歳までの男女約20名
  - ・南草津校：毎週火曜日・土曜日開催 4歳～9歳までの男女25名

※ 近江八幡校は2026年3月末をもって閉鎖(3校→2校)

## 収 2. 有料職業紹介及び労働者派遣事業

部活の地域展開に伴う、指導者・クラブ運営者人材を地域クラブ等に紹介・派遣することで、中高生がスポーツをする環境を守り、作り出すことに寄与することを目的に実施する。また障害者アスリートとそれをサポートする企業とのマッチングを実施する。

しかしながら成約実績を上げることができなかった。

### 職業紹介実績

件 数：0 件

手数料：0 円

## 新規事業

### (1) クラブ・チーム支援事業

財団・財団役員に蓄積されたノウハウを活用し、今後ぶろ化・上部リーグ加盟を目指すクラブを支援する事業

支援実績：JA ぎふ 女子バレーボールクラブ プロ化支援

実績金額：4,520 千円

### (2) アリーナ準備室

候補地自治体と連携し、広報活動を通じて、県民・県内経済界等にその機運を高め、県内にエンターテイメント型アリーナの建設を目指す。

当年実績：協賛企業 18 社、協賛金額 1,925 千円